

TAPAフードディフェンスとサプライチェーンセキュリティ

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを契機として、テロ対策のみならず物流の安全性が叫ばれています。欧米ではいくつかの物流関連セキュリティ規格が確立され実施されていますが、いまだ日本では国際規格として普及していないのが現状です。今回ご紹介する「TAPA」は(Transported Asset Protection Associationの略称)、ハイテク製品の保管・輸送中の紛失・盗難などの損失防止を目的に、1997年にアメリカで設立された非営利団体で倉庫保管・輸送におけるセキュリティレベルを審査し認証を与える機関です。団体の構成は、主に電子機器や精密機械メーカーを中心に、輸送会社や警備会社、損保会社などで構成されています。近年では食品・医薬品の盗難及び毒物・異物混入など人への意図的危害などを防止する基準としても認知されています。そこで今回は、TAPA及び国際物流セキュリティの解説を中心に、2020年開催のオリンピック・パラリンピックにおける施設(保管)及び輸送でのセキュリティ対策など、食の安全を中心にお話する予定です。2020年に向けて、日本における物流セキュリティを確立することは、表に現れない重要なレガシーになることと期待しています。

今回のCREフォーラムでは、一般社団法人TAPAアジア日本支部理事長の浅生成彦氏をお迎えし、「TAPAフードディフェンスとサプライチェーンセキュリティ」をテーマにご講演を賜ります。

日時	2017年 3月24日(金) 14:30開場 15:00開始 16:40終了
会場	虎ノ門ツインビルディング西棟地下1階 東京都港区虎ノ門2-10-1
参加対象者	荷主企業様、物流会社様
参加費・定員	無料 70名限定 (定員数を超えた場合、申し込み期限前でも終了する場合があります)
お申し込みには 事前登録が必要 です。 メールもしくはお電話にて(貴社名、業種、ご住所、電話番号、役職、お名前)をご連絡ください 申込期限：2017年3月22日(水) 18:00 先着順 ※お申込み多数の場合は1社から複数名のご参加をご遠慮いただく場合がございます ※なお、競合他社、当社サービス対象外の方のお申込みはお断りする場合がありますので、予めご了承下さい	
お問い合わせ先 株式会社シーアールイー マーケティング部 担当 山賀(ヤマガ) メール leasing_mail@cre-jpn.com 電話:03-5572-6604	

講師紹介

一般社団法人 TAPAアジア 日本支部

理事長 浅生成彦氏

昭和44年 早稲田大学卒業後、大手海運会社及び外資系航空会社に勤務
昭和60年 株式会社日本技術情報研究所設立・代表取締役役に就任
現在まで30年間海外における医療・環境・セキュリティ等の調査に携わり、特にセキュリティ分野ではコーディネーター・団長としての渡航歴が多い
平成19年 TAPAアジア日本支部を創設、代表理事に就任、現在に至る

主に内外の物流セキュリティの普及活動をはじめ、テレビ番組のコメンテーター、リスク管理セミナーの講師として啓蒙活動に励む。

【所属学会】ASIS(全米産業セキュリティ学会)、(一社)日本安全保障・危機管理学会、等

